

浜黒崎小学校・大広田小学校統合検討協議会だより 令和6年6月発行 No.1

こんにちは！私たちは浜黒崎小学校と大広田小学校の統合の可否について話し合う「浜黒崎小学校・大広田小学校統合検討協議会」と申します。これから私たちが議論したことについては、この統合検討協議会だよりで皆様にお知らせしてまいります。

まずは、令和6年5月17日(金)に大広田地区センターにおいて、第1回の協議会を開催しましたのでお知らせします。

浜黒崎地区		大広田地区	
氏名	所属・役職	氏名	所属・役職
渡辺 正蔵	浜黒崎校下自治振興会会長	針山 常喜	大広田校下自治振興会会長
宝田 隆	浜黒崎校下自治振興会副会長	森 孝二	大広田校下自治振興会副会長
谷井 則子	浜黒崎校下主任児童委員	清澤 賢	大広田校下自治振興会副会長
山本 恭平	浜黒崎小学校育友会会長	中田 眞一	大広田小学校教育新興会会長
仲田 武司	浜黒崎小学校育友会前会長	池田 洋希	大広田小学校PTA会長
佐藤 健一	浜黒崎小学校育友会前副会長	竹田 奈津子	大広田小学校PTA執行部役員

※当協議会の会長に針山大広田自治振興会長、副会長に渡辺浜黒崎自治振興会長が選任されました。

※当協議会の事務局として、市教育委員会がサポートすることとなりました。

◆第1回協議会の様子をお伝えします◆



<本協議会開催の経緯について>

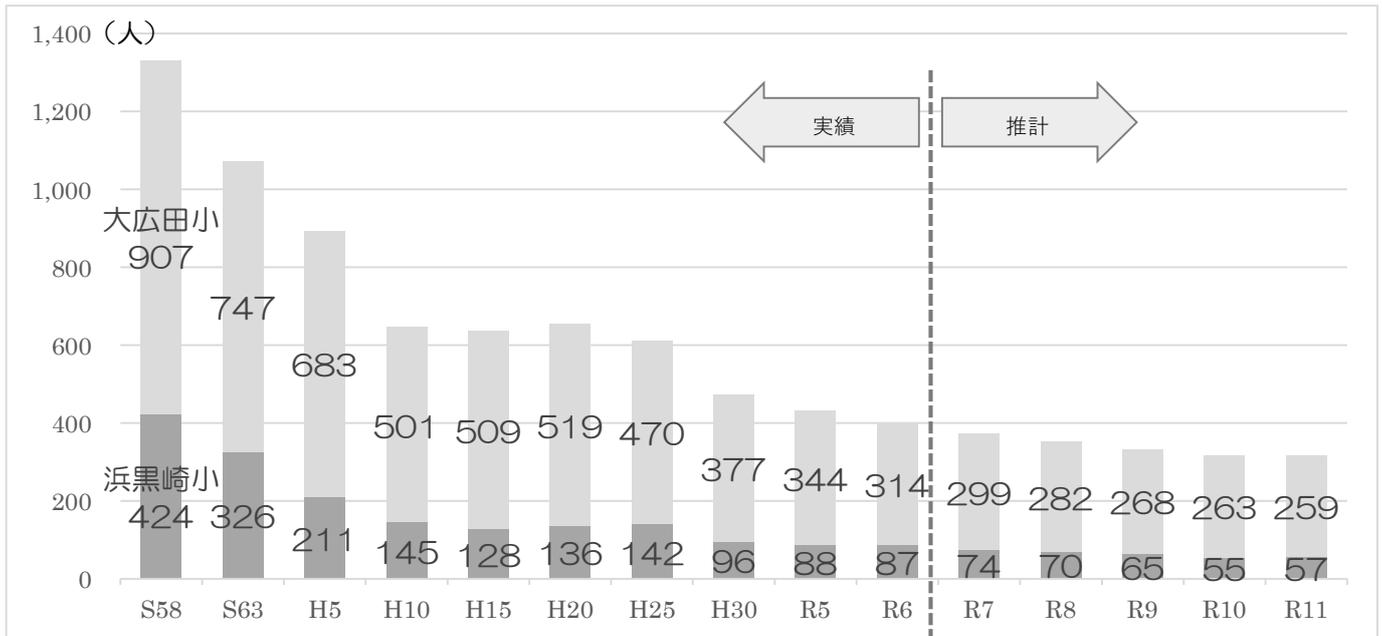
浜黒崎小学校のあり方協議会で会長を務めた渡辺委員より、本協議会設立の経緯について説明がありました。

「【渡辺委員】あり方協議会を設立した当初は、学校の統合について、反対意見が多かった。けれども、今後児童数が減って、2学年で一つの学級となる複式学級が編制されることが分かり、協議会での議論を進める中で、子どもたちの教育環境を整えるためには統合すべきという意見にまとまった。考えが変わったきっかけは、大広田小学校を見学したこと。保護者の方を中心に大広田小のような活気のある学校に通わせたいと考えが変わった。」

◆第1回協議会で話し合った内容◆

■協議会の会則について ■役員の選任について ■令和6年度予算について

◆浜黒崎小学校・大広田小学校の児童数の推移について◆



※特別支援級学級児童含む

※令和7年度～：令和5年5月時点の住民基本台帳上における両校区の未就学児人数に基づく推計

◆地域協議の流れと議論の進め方◆

地域協議のステップと目的

STEP1

将来の学校のあり方協議会(※)

- ・再編対象校区別に立ち上げます。
- ・地域主導で、学校再編の方向性や統合先学校について合意形成を図ります。

※浜黒崎小学校のあり方協議会のこと

STEP2

統合検討協議会(※)

- ・統合先の学校がある地域と合同で協議会を立ち上げます。
- ・統合の可否について話し合います。

※浜黒崎小学校・大広田小学校統合検討協議会のこと

市へ統合の申し入れ

STEP3

統合準備協議会

- ・市へ統合の申し入れをした後、学校生活に必要な学用品や通学方法などを具体的に話し合います。

統合

本協議会の議論の進め方

会則やメンバー等の決定
話し合う内容の確認

第1回(5月17日)では
ここまで議論しました。

統合の可否等について
合意形成

協議会として、
市に対し、統合の
申し入れ

第2回統合検討協議会は、浜黒崎地区センターにて
令和6年6月25日(火)に開催予定です。

◆問い合わせ先(当協議会の事務局)◆

富山市教育委員会事務局 学校再編推進課(担当:高岡・大関)
○所在 富山市新桜町6番15号 Toyama Sakuraビル7階
○電話 076-443-2241 ○FAX 076-443-2194
○E-mail gakkousaihen@city.toyama.lg.jp

※本協議会の模様は市ホームページ(右記QRコード)にて公開しています。



協議会の内容はこちらから